OXFORD INSTRUMENTS

行動規範



Oxford Instruments plc

Oxford Instrumentsについて

Oxford Instrumentsは、世界各地の学術機関 と民間組織に対し、市場をリードする科学 テクノロジーと専門知識を提供します。材料分析、ヘルスケアとライフサイエンス、半導体という3つの重要な市場セグメントを専門としています。

イノベーションが私たちの成長と成功の原動力です。私たちは、テクノロジーと科学に関する専門知識により、お客様が人類の発展に寄与する新しい刺激的な新製品を発見し、市場に提供できるよう支援しています。私たちの中核的な目標は、世界のために明るい未来を創造するブレークスルーを加速させることです。

オックスフォード大学からスピンオフした最初のテクノロジー企業として1959年に創立されたOxford Instrumentsは、ロンドン株式市場でFTSE 250インデックスに上場するグローバル企業へと成長しました。

ビジネスを行う方法
5ページ

資産の保護
18ページ

当社の人材
26 ページ

連絡先
31ページ

目次

はじめに

2 CEO からのメッセージ
3 行動規範について
4 当社の価値観と働き方

ビジネスを行う方法

6 反贈収賄、反汚職、詐欺防止
7 贈答品、接待、厚遇
8 慈善寄付
9 利益相反
10 公平な競争
11 貿易コンプライアンス
12 事業記録の完全性と正確性
12 経費
13 税金
14 内部情報と株式取引
15 製品の品質と安全性
15 サプライチェーンのパートナー
16 紛争鉱物
17 環境保護

資産の保護

19 機密保護と知的財産
20 データ保護
21 データセキュリティと情報管理
22 人工知能の使用
23 コミュニケーション
24 ソーシャルメディアの使用
25 ブランド

当社の人材

27 公平性、ダイバーシティ、インクルージブ
28 健康と安全
29 人権と現代奴隷
30 職場での行動
30 出張時の行動

連絡先

31 Safecallの連絡先

CEOからのメッセージ

最高の倫理基準の維持に対するコミットメント



Oxford Instrumentsは、社員、顧客、サプライヤー、広範なネットワークにわたる関係者とのすべてのやりとりにおいて、最高の倫理基準を維持するよう尽力しています。私は、ビジネスを行う方法は、その内容と同様に重要であると固く信じています。

当社のパーパス、価値観、働き方は、包括的で責任のある、持続可能な方法で常に誠実さをもって運営する当社のアプローチの基盤を成します。これらの原則に導かれたこの行動規範は、従業員に対する 期待を明確にし、重要な領域におけるガイダンスを提供します。

私たちが行うことすべてにおいて、Oxford Instrumentsを代表するすべての人に私たちが期待する、高い基準に沿って行動できるよう、行動規範をよく読み、確実に理解し、定期的に見直してください。

本行動規範に反する行動を目にしたり体験した懸念がある場合、直接、または 31ページに記載されたチャネルを通して声を上げてください。

ご意見は必ず公平に対処され、良心に従って懸念 事項を報告した場合に悪影響が生じることは決してありません。

規範に注意を払い、Oxford Instrumentsのアンバサダーとしてあなたに課された高い期待に沿って行動することにコミットしていただき、ありがとうございます。

Richard Tyson（Oxford Instruments plc CEO）

行動規範について

本行動規範（「規範」）は、世界各地で Oxford Instrumentsのために働き、同社を代表して業務を行うすべての人に期待される行動と振る舞いを規定します。本規範は、倫理的な問題を特定する指針となり、問題を防止する方法、または回避できない場合に問題に対処する方法を提案しています。

責任感を持ち、高い倫理基準に従って行動することは、正しい行動であるだけではなく、当社の継続的な高い評判と、ビジネスの成功のために不可欠です。

本規範の対象と適用範囲

本規範は、世界中のすべての Oxford Instruments従業員と、契約業者、コンサルタント、代理店、販売店など、当社が指定し、当社の代表として当社のために業務を行うすべての人に適用されます。ビジネスパートナーに対しても、同様に高い倫理基準に基づいて行動することが期待されます。

本規範は雇用契約またはサービス提供契約の一部を構成するものではなく、当社はいつでも当社の判断で規範を変更する場合があります。

本規範に違反した場合はどうなりますか？

当社は、その内容に関わらず、本規範への違反を非常に厳しく取り扱います。

以下のページに記載されたガイドラインに準拠しない場合、 Oxford Instrumentsに対して民事または刑事の制裁が科せられる場合があります。また、個々の従業員やビジネスパートナーに対して、以下を含む深刻な影響がもたらされる場合があります。

- 解雇を含む懲戒措置、および / または
- ビジネスパートナーの場合は、あらゆる契約の即時停止。

サポートとガイダンスはどこで得られますか？

本規範についてご質問がある場合は、直属の上司または人事部に相談してください。

または、グループコンプライアンス部門 (compliance@oxinst.com)までメールでお問い合わせください。

本規範にそぐわない行動または振る舞いについて懸念がある場合、当社の独立の内部告発サービス提供業者、 Safecallに匿名で連絡できます。同社のサービスは、 175以上の言語と方言で、世界中どこからでも24時間年中無休で利用できます。

その他の情報とすべての連絡先情報は、こちら のリンクをご覧ください:
www.safecall.co.uk/clients/oxinst/





当社の**価値観**と**働き方**

Oxford Instrumentsでは、社員と関係者に対する約束を果たし、強力なつながりを形成する、包括的な企業文化の育成を目指します。

以下に記載された働き方は、私たちの日常的な行動と選択の指針となり、コミットメントを果たし、価値観を維持できるよう支援します。

これらをよく読み、理解し、頻繁に参照し、日常の業務でこれらを実践しているか、自らに問いかけてください。

私たちの働き方

お**客様**を一番に

- お客様とマーケットにとって何が一番要かに注目し、お客様の声を注意深く聞きます。
- お客様のニーズを第一に、会話や意思決定を行います。
- お客様の懸念事項を最優先し、迅速に行動します。

重要なものに**集中**

- 他の良いアイデアにもノーと言うことで、重要なことに集中し続けます。
- すべてをできる限りシンプルにし、しかし単純化しすぎないように努めます。
- 断固として行動し、厳しさと規律をもって物事をやりとげます。

約束を守る

- 期待とコミットメントを明確かつストレートに表明します。
- 自分自身と、お互いの約束を守ります。
- オープンで正直な、敬意を持った話し合いの中で、懸念を提起し、対立を解決します。

チームで**共に**働く

- OI全体で協力し、重複を最小限に抑え、
- 合されたカスタマー・エクスペリエンスを提供します。
- OI全体でベストプラクティスを共有し、協働の方法を学び、改善します。
- 多様な視点を真に理解するために傾聴し、全体の成功のための解決策を見出します。

お互いを**信頼**し協力しあう

お互いを理解し、それぞれの異なる専門知識や貢献を尊重します。

互いに力を与えあい、行動を起こし、最高の仕事をします。

社員とチームを育て、お互いの成功を 祝い、お互いの成長をサポートします。

基礎となる価値観

インクルーシブ

様々な観点と多様な協力の仕方を探ることにより、ソリューションの改善と長期的な成功を実現します。

革新

専門能力と知識、集中力を伴う好奇心を通じて、自身と顧客に対して新しい可能性を生み出します。

信頼

私たちは説明責任、誠実さ、尊重に基づき、成功を収める長期的な関係を築きます。

目的意識をもって

私たちは情熱とコミットメントをもって、世界にポジティブな変化をもたらすよう努力します。

ビジネスを行う方法



目次

6 反贈収賄、反汚職、詐欺防止
7 贈答品、接待、厚遇
8 慈善寄付
9 利益相反
10 公平な競争
11 貿易コンプライアンス
12 事業記録の完全性と正確性
12 経費
13 税金
14 内部情報と株式取引
15 製品の品質と安全性
15 サプライチェーンのパートナー
16 紛争鉱物 17 環境保護

ビジネスを行うa方法

反贈収賄、反汚職、詐欺防

ビジネスパートナー、サプライヤー、顧客とやり取りしたり、公職者と関わる際には、高い倫理基準と最大限の誠実さと透明性を維持することが重要です。私たちは、直接または第三者を通じて行われるにかかわらず、贈賄、汚職、詐欺、その他の不正なビジネス活動を一切容認しません。

すべての従業員、契約者、および当社の代理として行動する人は、個人的、財務的、商業的な利益や顧客を含む第三者の利益のために、詐欺行為、詐欺的行為、または自分の立場を悪用することを厳しく禁止されています。これにはデータの操作、文書や経費、業務記録の偽造・虚偽表示、利害の衝突の隠蔽や未開示、虚偽情報の提出、その他Oxford Instrumentsの業務に関連して不正に行動することが含まれますが、これに限定されません。

贈賄の例としては、現金の渡しや受け取り、過度なもてなしや贈り物、または賄賂を受け取った親族への雇用の申し出など、その他の便宜行為があります。

他の例としては、キックバックや「ファシリテーション・ペイメント」(いわゆる「グリースペイメント」)があり、行政手続きを迅速化する手段として公務員やその他に支払われます。

このような行為は非倫理的であり、多くの場合違法です。私たちは、当社で働くすべての方、または私たちの代理として行動する方々に対し、当社が事業を展開する国々におけるすべての反汚職、反贈賄、反詐欺、金融犯罪に関する法律を遵守することを期待しています。

疑わしい贈賄、汚職、詐欺、不正行為は速やかに報告しなければなりません。疑わしい不正行為は調査され、懲戒処分、解雇、事業関係の終了、必要に応じて法執行機関やその他の関係機関への紹介が行われることがあります。

贈収賄、汚職、詐欺、不正行為の定義を理解し認識し、それらを回避する方法をご理解いただけるよう、詳細な政策文書を公開し、包括的な研修コースを提供しています。割り当てられた訓練の完了をお願いします。
贈収賄、汚職、詐欺、不正行為の定義を理解し認識し、それらを回避する方法をご理解いただけるよう、詳細な政策文書を公開し、包括的な研修コースを提供しています。割り当てられた訓練の完了をお願いします。

Q&A

調達担当の役人が、公共入札のために当社が提出した書類のいくつかの誤りを訂正することを申し出ました。これを行うことは役人の仕事にとってリスクがあるため、見返りに少額の斡旋料金を要求しています。これにより、入札をやり直す必要がなく、当社な商機を失わずに済みます。調達担当の役人に支払いを行っても問題ありませんか?

いいえ。調達担当の役人の提案に従うことは、公務員に賄賂を提供することと同じであり、多くの法域では刑事罰の対象となります。こうした支払いを示唆する調達担当の役人は、恐らく何らかの違反を犯しているはずです。提案を断り、直ちにグループコンプライアンス部門と話し合い、今後のガイダンスを得てください。

さらなるガイダンスを得る方法:

- 直属の上司またはグループコンプライアンス部門に相談する
- 金融犯罪防止方針を読んでください。
- 内部告発ポリシーを読む
- 株式取引ポリシーを読む
- 利益相反ポリシーを読む

Q&A

同僚から、私が認識していない費用が含まれ、かつ正当な事業活動とは関係なさそうな経費請求の承認を求められました。緊急だと言い、後で説明すると言っています。承認すべきでしょうか?

いいえ。虚偽、不正確、または誤解を招く可能性があると考える経費、記録、取引を承認してはなりません。経費の偽造や記録の偽表示は詐欺に該当する可能性があります。適切なサポート情報を求め、懸念がある場合は直属上司やグループコンプライアンスチームに相談してください。

ビジネスを行う方法(続き)

贈答品、接待、厚遇

ビジネスランチの料金を支払ったり、展示会で景品をもらうなど、通常の業務では、贈答品または接待を授受することがあります。この種の贈答品および接待は、私たちの顧客やサプライヤーとの良好な業務関係を構築する上で役立ちます。

ただし、不正な影響を及ぼしたり、受領者がビジネス上の利益を被るために決して贈答品または接待を授受してはなりません。両者にとっての中立性を損なったり、通常であれば下さない決定を他者に行わせるなど、他者が役割を不適切に濫用することに影響を与えるために贈答品または接待を授受してはなりません。贈答品または接待が他者が義務を負わせるとみなされる場合も禁止されています。贈答品または接待を直接要求してはなりません。

すべての贈り物や接待は、あなたのサイトの「贈り物・接待登録簿」に記録する必要があります。また、接待（単発のイベントでも連続したイベントでも）や、反贈収賄・腐敗防止方針で定められた金額を超える贈り物を贈る前や受け取る前には、必ず事業の財務ディレクター（または地域オフィスマネージャー）の承認を得る必要があります。現金やギフト券、バウチャーなどの現金同等物の贈り物の贈与や受領は決して許されません。

贈答品提供の頻度も考慮する必要があります。低価格の贈答品であっても、頻繁に授受される場合は不正な影響とみなされ、禁止されています。

贈答品または接待を授受する前に、以下の 4つの質問を自問してください。

- ビジネス上の決定に影響を与えるとみなされるか？
- 現地法または本規範によって禁止されているか？
- 贈答品／接待の価格または性質により、受領することを躊躇するか?
- 贈答品／接待の価格または性質により、授受する前に許可を得る必要があるか？

これらの質問のいずれかに「はい」と答えた場合、ギフトやおもてなしを渡したり受け取ったりしてはいけません。また、直属の上司やグループ法務チームのメンバーに相談してください。

さらなるガイダンスを得る方法：

- 賄賂・汚職防止ポリシーを読む
- 内部告発ポリシーを読む
- 利益相反ポリシー読む
- 出張ポリシーを読む





ビジネスを行う方法(続き)

慈善寄付

慈善寄付は、従業員および顧客が生活し働く地域社会に対するコミットメントの重要な要素です。当社は各地域で、多彩な慈善活動に時間と資金を提供しています。

当社は、登録済みまたは定評のある団体のみに対する慈善寄付を行います。当社は未登録の慈善団体をサポートすることはありません。また、例えば、寄付が当社のビジネスに関する取引や決定の結果を左右するか、左右するとみなされる場合など(保留中の入札や契約など)、賄賂・汚職防止ポリシーに抵触する慈善寄付を行うことは禁止されています。また、当社の価値観にそぐわない慈善団体へ寄付しないことも重要です。

当社は、顧客または潜在顧客が関与する場合、または現時点で事業の入札または取引が未完了の組織に資金を提供することは決してありません。また、外国の政府関係者が利害関係を持つ活動に資金を提供することも決してありません。

慈善寄付は公に授受する必要があり、慈善寄付の性質、価値、目的、提供者または受領者の身元を偽るまたは隠す試みがあってはなりません。寄付は手続きに従ってのみ行うことができ、権限移譲ポリシーで指定された制限内で行う必要があります。

当社のポリシーに従い、当社は、会社から直接であるか、会社を代表する従業員からであるか、または会社を代表する第三者からのものであるかを問わず、いかなる形式の政治的献金も行いません。当社は金銭、物品、スポンサーシップ、サブスクリプション、その他の価値あるすべてのものを、政党または関連団体に提供することはありません。

個人的な裁量での寄付や政治的献金は可能ですが、会社から何らかの形で払い戻しを受けるか否かに関わらず、個人資金が当社のポリシー準拠を回避する目的で使用されないことを確認する必要があります。この種の献金を個人的経費として申請することはできません。

慈善寄付または政治的献金の当社のポリシーについて質問がある場合は、総務ディレクターまたはグループ法務部門までご相談ください。

さらなるガイダンスを得る方法:

- 賄賂・汚職防止ポリシーを読む
- SharePointの給与支給 + ページを読む
- 権限の委譲ポリシーを読む

Q&A

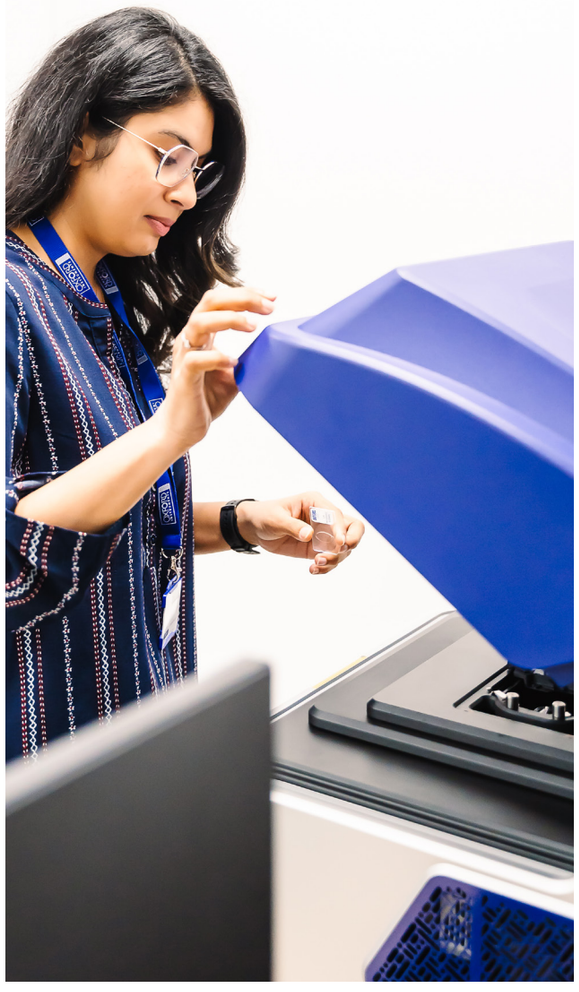
仕事で資金調達イベントを企画することは許可されますか?

はい、登録済みまたは定評のある団体について、従業員が資金調達イベントを企画することは許可されています。ただし、すべてのイベントは管轄の人事部から承認を受け、会社のポリシーに準拠する必要があります。





ビジネスを行う方法(続き)



利益相反

利益相反は、従業員（または当社を代表して活動するすべての人々）の個人的利害、関係、活動が、ビジネスの利益を優先して行動する能力を阻害したり、阻害するように見える場合に発生します。

利益相反は、当社の業務でも発生する場合があります。例えば、あなたが自分の家族を雇用する、または家族と取引を行う場合、または、あなたあるいはあなたの家族が所有または経営する企業と取引を行う場合などです。利益相反は、成果評価と昇進の中立性に影響する場合があるため、従業員が直属の上司と仕事以外で個人的な関係を持つ場合にも発生します。

個人的な利益相反は避けてください。利益相反を解消することが難しい場合、不適切な行為またはそのように捉えられる可能性のリスクを最小限にするため、透明性が必要不可欠です。利益相反が起こりうる状況がある場合は、オープンかつ正直に申告してください。

当社の業務で利益相反の可能性を認識した場合は、利益相反ポリシーを参照し、直ちに直属の上司または人事部と話し合ってください。

この方法が不適切であると思われる状況については、完全に機密で独立の内部告発サービス、 Safecallに連絡できます。連絡先は SharePoint、当社の内部告発ポリシー、企業サイトの掲示板に記載されています。

さらなるガイダンスを得る方法：

- 直属の上司またはグループコンプライアンス部門に相談する
- 利益相反ポリシーを読む
- 賄賂・汚職防止ポリシーを読む
- 内部告発ポリシーを読む

Q&A

私は新しいサプライヤーを探しており、私の妻は、会社がまさに必要とするものを提供する企業を所有しています。妻の会社から商品を購入する前に許可を得る必要がありますか?

はい、あなたの妻があなたと関係があり、この取引から利益を得る可能性があるため、ここでは利益相反の可能性があります。すべての関係する情報を直属の上司に公開する必要があります。上司はあなたの妻が所有する企業から購入することが当社の利益に沿うかを検討します。

ビジネスを行う方法(続き)

公正な競争

当社は、公正で誠実な競争を掲げており、該当するすべての独占禁止法と競争法に準拠するよう尽力しています。当社の公正な競争ポリシーは、この領域で当社が期待する内容を規定しています。

競争法に違反することは、当社が業務を展開するほとんどの国で刑事罰とみなされ、会社には多額の罰金が科せられ、関係した個人が刑事責任を問われる場合があります。

以下に従ってください。

- 第三者、特に当社の競合他社から、商業的な内部情報を交換したり、取得を試みてはなりません。商業的な内部情報には、価格、顧客、領域、売上高、進行中の入札、販売規約、製品の開発または設計、コストまたはプロジェクトの利益幅、その他の価格に影響する情報などの情報があります。
- 価格固定、入札の談合、顧客や市場の配分の同意など、制約のある取引慣行または不適切な提携を他の企業と結んではなりません。
- 反競争的な話が行われている議論や会議からはすぐに退出し、すぐに上司とグループの法務チームに知らせてください。

公正な競争のガイドラインへの違反が疑われるまたは認識した場合、直ちに直属の上司、勤務地の人事部、グループ法務部門、グループコンプライアンス部門に報告してください。

さらなるガイダンスを得る方法:

- SharePointで公正な競争ポリシーと関連するFAQを読む
- 賄賂・汚職防止ポリシーを読む
- 内部告発ポリシーを読む

Q&A

展示会で、競合他社が、近日中に施行される新しい国内製品規制による価格上昇の可能性について話し始めました。問題がありますか?

はい、競合する企業同士が、価格設定など、価格に影響する情報を話し合うことは非合法の可能性があります。そのような話し合いは拒否し、会話を打ち切り、起こったことを直属の上司またはグループコンプライアンス部門(compliance@oxinst.com)に報告してください。



ビジネスを行う方法(続き)

貿易コンプライアンス

グローバルな輸出主体の企業として、当社はすべての該当する国内および国際規制に準拠するよう尽力しています。これには禁輸措置、制裁、輸入と輸出規制、関税と通関、資金洗浄防止規制などがあります。

企業レベルでは、多額の罰金が科せられる可能性があります。個人レベルでは、違反行為に対して懲戒処分が科せられ、法律違反を犯した場合、従業員は刑事訴追に晒される可能性があります。

当社製品の最終目的地および意図された用途を理解し、法律違反の可能性に目を光らせることが不可欠です。

以下に従ってください。

- 制裁ポリシー、輸出規制ポリシー、関税と税関ポリシー、およびこれらのポリシーに準拠するよう策定された各地の手続きおよび規程を尊重し、遵守してください。SharePointで関連するポリシーのコピーを確認し、各地の貿易コンプライ アンスマネージャーにサポートを依頼してください。
- 各地の貿易コンプライアンスマネージャーと、品目が規制されているか、(最終用途の規制に基づくなど)別途輸出ライセンスが必要とされていないかを確認してください。その場合、必要な手続きを経ない限り、輸出されないようにしてください。
- ライセンスを必要とする輸出が適切に文書化され、輸出される品目が規制されている場合、受領者が規制状況を理解していることを確認してください。
- 制裁対象の国、組織、個人が関わる可能性のある取引を行う前に、精査を実施してください。
- 要求に準拠する方法について疑問がある場合は、サポートを依頼してください。まずは、勤務地の貿易コンプライアンスマネージャーにご相談ください。
- 当社の内部告発ポリシーに従い、準拠違反の疑いをすべて報告してください。

さらなるガイダンスを得る方法:

- 各地の貿易コンプライアンスマネージャー、グループコンプライアンス部門 (compliance@oxinst.com)、グループ法務部門に相談する
- 制裁に関するグローバルポリシーを読む
- 輸出規制ポリシーを読む
- 関税と税関ポリシーを読む



ビジネスを行う方法(続き)

事業記録の完全性と正確性

複数の法域にわたって活動するグローバル企業として、販売取引から税金還付、供給契約、従業員ファイルまで、当社のすべての業務取引を記録することが不可欠です。記録を保管することは、賄賂防止や汚職防止の法律などの法的義務を遵守し、財務と運営を管理しやすくするために不可欠です。

私たちが保管する記録は必ず正確で完全なものでなければならず、業務を展開する各国の法律で要求される期間にわたり保持する必要があります。記録は誠実に行い、虚偽または誤解を生む情報が含まれていてはなりません。記録を破棄する場合は、該当する法的要件をすべて満たす必要があります。

経費

仕事の一環として経費が発生する場合があります。コストを妥当なレベルに抑え、すべての経費請求を勤務地または会社の経費ポリシーに準拠させることは、従業員の責任となります。

経費請求の規則または経費請求フォームの記入方法が不明な場合は、勤務地の経費ポリシーをお読みください。故意に、または虚偽的に、これらのポリシーに違反する経費請求を行った場合は、懲戒処分が科せられます。

経費請求を行う場合、レシートなどの適切な証拠を保持して提出する必要があります。これらは直ちに提出する必要があります。

さらなるガイダンスを得る方法:

- 現地の経費ポリシーを参照する
- 直属の上司に相談する



Q&A

記録でいくつかの誤りを見つけましたが同僚を面倒に巻き込みたくありません。どうすればいいですか?

記録に誤りを見つけた場合は、直属の上司または関連する部署に通知し、誤りに適切に対処し、再発を防いでください。

ビジネスを行う方法(続き)

税金

ビジネスを倫理的に遂行することには、国税局との関与の仕方について考えることも含まれます。

脱税は税金を支払わない違法行為であり、通常、虚偽の情報を提出したり、管轄の当局に支払う必要のある税金を報告しない場合を指します。例としては、収入の過小報告、経費の水増し、控除額の虚偽申告、課税対象の資産隠ぺいなどがあります。当社は、国を問わず、脱税の斡旋を一切許容しません。

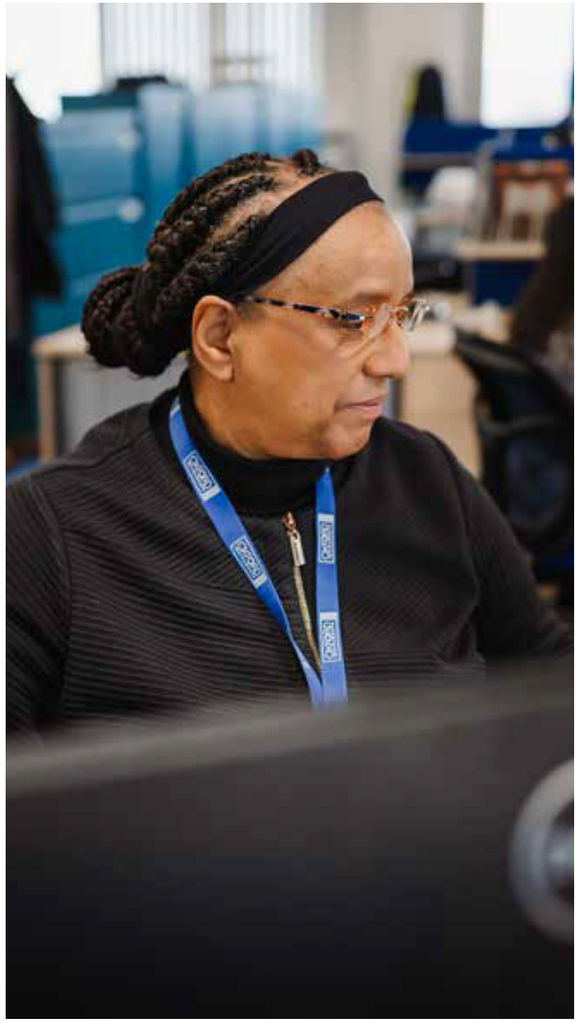
脱税は刑事犯罪であり、責任を負う個人や企業に対して深刻な法的措置が取られる場合があります。雇用主として、従業員および当社のために働く人々の脱税を防げない場合、当社には無制限の罰金を含む刑事制裁が科せられる場合があります。また、公開入札から除外され、評判を失墜する可能性もあります。

脱税の斡旋防止ポリシーを常に遵守してください。頼まれたことが脱税につながることが少しでも疑われる場合は、勤務地の会計部門またはグループの税制責任者にアドバイスを求めてください。

当社の業務取引で脱税の疑いがある場合は、直属の上司に報告するか、内部告発ポリシーに記載された手順に従ってください。

さらなるガイダンスを得る方法:

- グループコンプライアンス部門(compliance@oxinst.com)に相談する
- 脱税の斡旋防止ポリシーを読む
- 内部告発ポリシーを読む



Q&A

ある顧客が、請求書に記載された、当社が提供したサービスの説明の変更を要求しています。これにより、当社が提供したサービスの内容が不明瞭になる可能性があります。また顧客は、業務を遂行した国とは別の国への送金も要求しています。要求に従うべきですか?

いいえ。これは「レッドフラッグ」の可能性があるため、直ちに上司またはコンプライアンス部門(compliance@oxinst.com)に報告してください。または、当社の内部告発ポリシーに記載された手順に従ってください。他の「レッドフラッグ」の例としては、第三者が現金での支払いを要求する、支払いの請求書またはレシートの提供を拒否する、第三者が通常は当社が使用しない、または知らない別の会社を使用することを主張する、当社がサービスを提供した第三者が請求書を別の企業宛てに発行することを要求するなどがあります。

ビジネスを行う方法(続き)

内部情報と株式取引

ロンドン株式市場に上場する企業として、当社は内部情報と株式取引に関する法律に準拠しなければなりません。

内部情報はOxford Instrumentsの社外秘情報であり、本質的に正確であり、一般的に入手できず、公開されると株価に大きく影響を与える可能性があるものです。例として、会計決算、取引の最新情報、事業の買収や売却、その他の商業活動などがあります。

株式取引に内部情報を使用したり、そうするよう他者に奨励することは、市場の濫用であり、刑事犯罪です。

内部情報とインサイダー取引の危険は、従業員であるあなたと、あなたと関係のある人に適用されます。例えば、配偶者、子供、同じ世帯に住む家族、あなたが支配株主である企業などです。総務ディレクターから公式に通知された従業員は、当社の株式取引ポリシーに従い、さらなる処分の対象となります。

さらなるガイダンスを得る方法:

- 総務ディレクターに相談する
- 株式取引ポリシーを読む
- 利益反ポリシーを読む



Q&A

中期または年度末の決算結果が公開される前に、家族や友人にOxford Instrumentsの財務成績を伝えても構いませんか?

いいえ、これは市場操作とみなされ、刑事犯罪に問われる可能性があります。また、会社に対する義務の違反となる可能性もあります。事前に書面で許可を得ていない限り、家族、友人、Oxford Instruments内外の人物と内部情報を共有してはなりません。内部情報に基づき、Oxford Instruments(または他の上場企業)の株式を取引したり、他者に取引させてはなりません。





ビジネスを行う方法(続き)

製品の品質と安全性

たとえ軽度であっても、当社の品質または安全基準を満たさない場合、会社と顧客に多大な損失を与える可能性があります。偽造品、詐欺、疑わしい物品(CFSI)は、消費者の健康と安全を損ない、製品に対する信頼性を失墜させ、合法的なビジネスの経済的成長を阻害します。

当社はサプライチェーン内での CFSIに対するゼロ容認のアプローチを取っており、 CFSIの施設、工程、製品への侵入を防止するよう尽力しています。当社の製品品質を最高に保つため、オリジナル装置製造業者 (OEM)または認可された販売経路のみから材料を直接購入しています。 OEMは元の仕様を満たす製品を製造し、安全規格を満たすために徹底的にテストされ、認証を受けています。

会社内で材料の購入に携わるすべての従業員に対し、サプライチェーンで CFSIが発生する可能性についてのトレーニングを提供しています。当社のすべての製品は、厳格な工程を経て製造されています。

サプライチェーンのパートナー

サプライチェーンのパートナーが協力し合うことは、当社が供給するすべての製品やサービスで最高の水準を維持するために不可欠です。当社は品質、性能、国際規格と規制への準拠に関し、サプライヤー品質マニュアル(SQM)に記載された要件を満たすことをサプライヤーに要求しています。

サプライヤーは、製造する製品および当社に提供するサービスについて、品質保証プロセスを確立し、維持することが求められます。これらのプロセスは、最低でも該当する国際法規に準拠し、 ISO 9001の一般要件を満たす必要があります。

サプライヤーはまた、代理店とサプライヤーに対する当社の行動規範に記載される倫理基準を満たすか、それを上回る必要があります。

新規サプライヤーを採用する前に、それらの財務と評判の経歴を理解するため、適切な精査を実施する必要があります。サプライヤーには、サプライヤーの行動規範、カーボンフットプリント、人権 /賄賂防止 /環境保護に関するポリシーを含む、当社の包括的な環境、社会、統制 (ESG)調査票への記入が求められます。

当社は、重要なサプライヤーを定期的に精査し、サプライヤーベースをさらに強化するためのサプライヤー管理プロセスを策定しています。

さらなるガイダンスを得る方法:

- 直属の上司、品質管理ディレクター、グループの法務部門に相談する
- サプライヤー品質マニュアル　(SQM)を読む
- 代理店とサプライヤー向けの行動規範を読む
- 偽造品、詐欺、疑わしい物品 (CFSI)ポリシーと、必要であれば内部告発ポリシーを読む



Q&A

新しいサプライヤーとの取引を希望していますが、精査を完了する時間がありません。サプライヤーと取引を開始してから精査を行っても構いませんか?

いいえ。すべての新規サプライヤーは、取引を開始する前に当社の精査プロセスを経る必要があります。プロセスは複雑でなく、完了までにそれほど時間はかかりません。

ビジネスを行う方法(続き)

紛争鉱物

当社は原材料を責任をもって調達し、紛争の利益を得る鉱山から調達した鉱物の使用を根絶する世界的な取り組みを支持しています。

紛争鉱物は次のように定義されています。

- 錫石（錫を抽出する鉱石）
- コロンバイト -タンタライト、別名コルタン（タンタルを抽出）
- 鉄マンガン重石（タングステンを抽出）
- 金

「3TG」（錫、タンタル、タングステン、金）とも呼ばれるこれらの鉱物は、武力衝突や人権侵害が起こる環境で頻繁に採掘されており、武装グループにより販売または取引されることもあります。これは、継続的な暴行の資金源となります。

当社製品で使用される鉱物が、武力衝突や人権無視に関係することはあってはなりません。当社は紛争鉱物の存在しない調達を目指します。主なサプライヤーに対して精査を実施し、それらのサプライヤーにも、自社のサプライチェーンに精査を実施することを求めます。

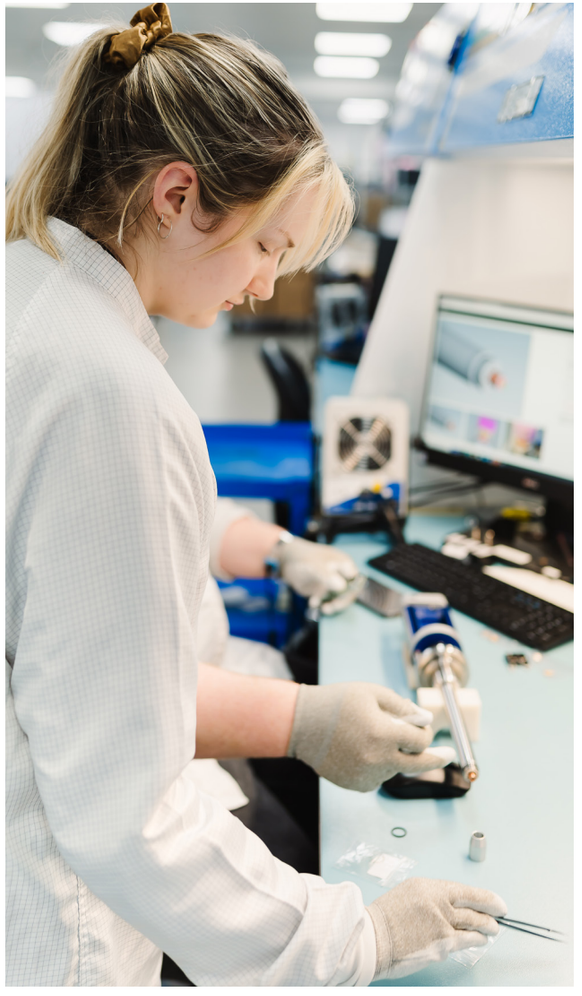
さらなるガイダンスを得る方法：

- サプライヤー品質マニュアル（SQM）を読む
- 代理店とサプライヤー向けの行動規範を
- むグループ品質ディレクターに問い合わせる

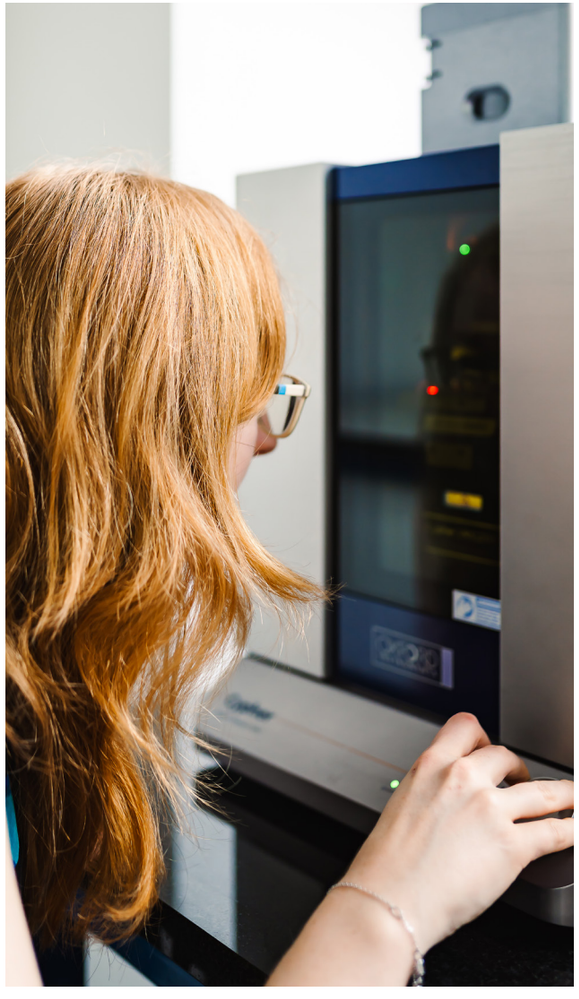
Q&A

単純に、紛争地帯からは調達しないことを選択すべきでしょうか?

いいえ。紛争地帯からであるか、危険が高い地域からであるか、その他の地域からのものであるかを問わず、私たちは責任のある調達を目指しています。私たちのサプライチェーンのすべての会社を認識し、それらが所在する地域に関わらず、適切な精査を行うべきです。



ビジネスを行う方法(続き)



環境保護

当社の製品とサービスはより環境に配慮した経済へのシフトをサポートし、再生エネルギー、環境保護、より持続可能な材料の開発に使用されます。当社は、世界に対するポジティブな影響を誇りにしており、自社の環境フットプリントを最小限にすることに真摯に取り組んでいます。

2030年までに、また可能な限り早期に、自社の業務での排出量のネットゼロ（スコープ 1および 2）を実現する野心的な目標を設定しています。当社のカーボンフットプリントの大半（90%を大幅に上回る）は、私たちのサプライチェーンおよび顧客による当社製品の使用（スコープ 3）により生成されています。当社は、2030年までにスコープ 3の排出を大幅に削減し、2045年までに 3つのスコープすべてでネットゼロを実現することにコミットしています。

環境に対するフットプリントを最小限にするため、当社は以下に取り組みます。

- エネルギーリソースを可能な限り効率的に使用する。
- 環境に配慮した、また再生可能なエネルギー源を可能な限り多く使用する。
- 適切であると証明されている省エネルギーテクノロジーに投資する。

さらなるガイダンスを得る方法：

環境保護ポリシーを読む

Q&A

環境フットプリントを削減するために、自分には何ができますか？

使用しない場合は照明、コンピューター、モニターの電源を切り、紙の使用量を最小限に留め、可能な限り廃棄物をリサイクルすることにより、当社の環境フットプリントの削減への取り組みを支援できます。

資産の保護



目次

19 機密保護と知的財産
20 データ保護
21 データセキュリティと情報管理
22 人工知能の使用
23 コミュニケーション
24 ソーシャルメディアの使用
25 ブランド

資産の保護

機密保護と知的財産

Oxford Instrumentsでの役割の一部として、あなたは機密情報にアクセスできますが、一般には公開されておらず、喪失したり不正に公開またはアクセスされた場合、会社に損害をもたらす可能性がある機密性を持つ情報を指します。機密情報の例としては、企業秘密、当社の発明の詳細、アイデアおよびデザイン、プロセスおよびノウハウ、技術情報、未公開の財務データ、顧客とサプライヤーの記録、事業計画に関する情報があります。

企業の機密情報は、当社で最も重要な資産の 1つ です。この情報を保護し、常に機密性が保たれることを保証することが不可欠です。

あなたは、担当する情報と資産を保護する責任を負っています。機密情報を安全に保ち、必要とされる期間のみ保持する必要があり、適切な利用以外のいかなる目的でも使用してはなりません。

もし、私たちの機密情報が実際に、または潜在的に無断で開示されているのに気づいた場合、あるいは第三者に会社情報を提供するよう求められたことについて懸念がある場合は、すぐに直属の上司とグループ法務チームに連絡してください。

さらなるガイダンスを得る方法：

- 14ページの「内部情報と株式取引」を読む
- 直属の上司または法務部門に相談する
- データと文書の保持ポリシーを読む



Q&A

出席予定のカンファレンスで、発売前の魅力的な新製品の開発時に生み出した新しい技術について話したいと考えています。これは許可されますか?

いいえ、当社の研究開発プログラム、または開発中の製品については、いかなる内容も公の場で話し合ってはなりません。これらは当社の知的財産であり機密情報です。いかなる形であれ公開することは、特許など、将来的に貴重な権利の保護を阻害します。

顧客から送信された、使用されている製品の複数の画像をマーケティング資料に使いたいと思います。顧客の許可を得る必要はありますか?

はい。当社はあらゆる第三者の知的財産を尊重しており、その同意を得ない場合、知的財産の侵害として訴訟に持ち込まれる可能性があります。

資産の保護 (続き)

データ保護

効果的な運営のため、当社は、従業員、顧客、サプライヤー、その他の第三者に関する個人情報を収集して保持する必要があります。個人データは、名前、連絡先、銀行口座など、個人を特定できる 情報を指します。

現地のデータ保護法に準拠しない場合、多額の罰金が科せられる可能性があります。当社は、データ処理の方法を規定したグローバルおよび地域のデータ保護ポリシーと規程を策定しており、 SharePointで閲覧できます。

個人データは合法的なビジネス目的でのみ収集でき、喪失および不正使用を防ぐために安全に保管する必要があります。個人データが不要になった場合は、当社の保持ポリシーに従って削除する必要があります。

個人データが失われたり、許可なく個人データが 公開またはアクセスされたことを認識した場合は、グループ法務部門 (privacy@oxinst.com)まで直ちに連絡し、アドバイスを求めてください。



さらなるガイダンスを得る方法:

- データプライバシーに関するグローバル基準を読む
- データと文書の保持ポリシーを読む
- ローカルデータ保護ポリシーとプライバシー保護通知を読む

Q&A

部署の同僚の給与とボーナス情報が記載されたメールを、間違って別の人に送ってしまいました。何かすべきことはありますか?

はい、直ちにメールを撤回するよう試み、法務部門と人事部に通知してください。データ侵害が起こった場合は、迅速に対処することが最も重要です。

資産の保護 (続き)

データセキュリティと情報管理

当社のデータとITシステムのセキュリティは、ビジネスを保護する上で必要不可欠です。

ハードウェア、ソフトウェア、デバイスを含むすべてのシステムは、ITポリシーに従い、責任をもって使用する必要があります。当社のポリシーは、業務を遂行するために必要なシステムを安全に扱えるよう、リスクを緩和する目的で策定されています。

私たちは全員、ITシステムを安全に保つ役割を負っています。以下に従ってください。

- デバイスから離れる場合は、パスワードでロックするか、ログオフしてください。
- パスワードは絶対に他人に知らせないでください。
- フィッシングなどの詐欺に注意し、疑わしいメールや奇妙な要求はすべて報告してください。メールが本物であるか不明な場合は、Outlook 365の「フィッシング報告」ボタンを使用するか、勤務地のIT部門にお問い合わせください。
- デバイスやデータの盗難や紛失があれば、直ちに地元のITチーム、情報セキュリティチーム、法務チームに報告してください。



さらなるガイダンスを得る方法：

- 情報セキュリティのポリシーを読んでね
- 許可される使用のポリシーを読む
- 適用されるデータ保護に関するポリシーを読む

Q&A

上司からのものと思われる、社外秘プロジェクトを手伝うよう依頼するメールを受け取りました。これは珍しいことで、上司の普段の書き方とは違いますが、上司であるため、直接問い合わせることに躊躇しています。聞いてみるべきでしょうか？

いいえ、メールをフィッシングとして報告し、IT部門と直属の上司と共に、メールが本物であるか確認してください。フィッシングメールはより洗練され、本物と見分けがつかないようになっています。私たち全員の安全を守るため、常に警戒してください。

資産の保護 (続き)

人工知能の使用

AIは私たちの働き方を変革する可能性を秘めており、問題をより早く解決し、ルーチン作業を自動化し、顧客やビジネスに価値を生み出す活動により多くの時間を割く手助けをします。従業員には新しい技術を探求し受け入れ、効率と生産性を向上させる機会を見極め、学びやベストプラクティスを同僚と共有することを奨励しています。

しかし、イノベーションは責任とバランスを取らなければなりません。AI技術が進化し続ける中で、私たちは安全で倫理的かつ確実な方法で利用し、私たちの価値観を反映し、人々、顧客、そして社会全体を守ることにコミットしています。

AIの責任ある導入を支援するために、オックスフォード・インスツルメンツでAIを安全かつ効果的に活用する方法を説明する方針、研修、ガイダンスを提供しています。AIを使用する際は、常に当社の基本原則を守らなければなりません。

- AI生成コンテンツの正確性、品質、潜在的なバイアスを徹底的にレビュー・検証すること;
- AI出力を使用する場合は適切な人間の判断を行使すること — 適切な人間の監督なしにAIを使って意思決定を行ったり、実質的に影響を与えたりしてはならない。および
- 当社のポリシーに従い、機密情報、知的財産および個人データを保護すること。

さらなるガイダンスを得る方法:

- SharePointのAIハブを見に行く
- AIポリシーを読む;
- SharePointのAIハブにあるAI用語集を読む
- 内部告発ポリシーを読む





Q&A

仕事の目的で ChatGPTを使用することは許可されますか?

いいえ、 Oxford Instrumentsで安全に使用できることが承認済みの AIツールのみを使用できます。

資産の保護 (続き)

コミュニケーション

社内でも社外でも、会社の評判にとって、正確で明瞭な、一貫したコミュニケーションが不可欠となります。

メディアおよびその他の社外コミュニケーションは、承認済みの広報担当者が一貫した方法で管理する必要があります。メッセージには一貫性があり、当社のポリシーに合わせる必要があります。社外秘で独自の企業情報は、いかなるOxford Instruments社外の人物にも伝えてはなりません。

すべての企業プレスリリースおよびその他の公式な広報活動は、企業ウェブサイトへの掲載またはメディアへの配布の前に、グループコミュニケーションディレクターから承認を得る必要があります。また、財務情報を含むすべてのプレスリリースは、CFO（最高財務責任者）の承認も受ける必要があります。

企業情報や企業声明についてメディアから直接問い合わせがあった場合、グループコミュニケーションディレクターに質問を直接転送してください。事前に書面で許可を得ない限り、Oxford Instrumentsを代表して情報を伝達することは許可されません。

無秩序で未承認のコメントをメディアに流すことは、会社の評判の失墜につながります。Oxford Instrumentsが承認したスポークスパーソンは以下の人物のみです。

- 最高経営責任者 (CEO)
- 最高財務責任者 (CFO)
- 最高人事責任者 (CHRO)
- 取締役会長
- グループコミュニケーションディレクター

その他のスポークスパーソンは、上記の人物の承認を得る必要があります。

さらなるガイダンスを得る方法：

- メディアとコミュニケーションに関するグループポ　リシーを読む
- ソーシャルメディアに関するグローバルポリシー　を読む
- OxfordInstrumentsでの勤務ポリシーを読む
- ローカルのデータ保護のポリシーを読む
- 株式取引ポリシーを読む



Q&A

会社のビジネスの状況について、フィナンシャルタイムズからインタビューの依頼を受けました。上司の許可を得れば、インタビューに応じても構いませんか?

いいえ、ジャーナリストに伝わる情報が会社の一部についてのものである場合でも、Oxford Instrumentsの評判または財務にとって大きな影響があり、適切に管理しない場合、予期しない結果をもたらします。グループコミュニケーションディレクターに問い合わせを転送してください。グループコミュニケーションディレクターは内容を評価し、管理された方法で処理するために関連する従業員と連携します。

資産の保護 (続き)

ソーシャルメディアの使用

当社は、ソーシャルメディアを使用して広範囲のオーディエンスに到達しています。ソーシャルメディアにより、当社は顧客と直接コミュニケーションを取り、製品とサービスのサポートを提供し、世界に対するポジティブな影響を証明することができ、これらは Oxford Instrumentsに対する認識を形成します。ただしソーシャルメディアは、慎重に扱わない場合、多大なリスクをもたらします。

仕事でのソーシャルメディアの使用

職務として Oxford Instrumentsを代表し、当社の企業ソーシャルメディアアカウントを使用する場合は、承認を受ける必要があります。この承認は、マーケティングコミュニケーション責任者-センター・オブ・エクセレンスか、グループ広報ディレクターによって提供されます。トレーニング受講が必要となる場合があり、活動に関する特定の要件と制限が課せられます。

メッセージを投稿してソーシャルメディアチャンネルで他のユーザーに反応する場合は、公式アカウントのみを使用してください。またこれらは、当社のビジュアルアイデンティティのブランドガイドラインに従い、適切なロゴを用いて正しくブランディングする必要があります。新しい企業アカウントを作成したい場合は、まず製品と市場のグループディレクター、グループコミュニケーションディレクターマーケティングコミュニケーション責任者-センター・オブ・エクセレンス任者と相談する必要があります。

個人でのソーシャルメディアの使用

仕事中の短時間のソーシャルメディアの個人的な使用は、仕事に関係ないまたは不適切なコンテンツでない限り、また従業員としての責任や生産性に影響せず、ソーシャルメディアに関するグローバルポリシーに準拠している限り許可されます。

個人のソーシャルメディアチャンネルに投稿する場合でも、仕事時間外も会社に対する責任は継続することに注意してください。当社は、あなたがオンライン活動において、会社の価値観を維持することを期待しています。私たちの価値観は、インクルーシブ、革新、信頼、目的意識を持って、です。この中で、インクルーシブと信頼は特に重要となります。オンラインでのやりとりは、常にお互いに敬意を払って行ってください。

個人のソーシャルメディアで Oxford Instrumentsに関する内容に関わる場合、意見は個人のものであり、会社を代表するものではないことを明確にする必要があります。

禁止される使用

ソーシャルメディアを使用して会社、従業員、サードパーティの評判を貶めたり非難すること、虚偽や紛らわしいことを述べることは禁止されています。ソーシャルメディアを使用して他者への嫌がらせ、いじめ、違法な差別を行ってはなりません。

当社の成果など、業務上の機密に関わるコメントを投稿することは固く禁じられています。また、企業秘密、機密情報、および／または知的財産を侵害するすべての行為は禁じられています。グループの製品・市場ディレクター、コミュニケーションズディレクター、またはマーケティングコミュニケーション責任者-センター・オブ・エクセレンス から明示的に許可されていない限り、ソーシャルメディアの投稿やプロフィールに私たちのロゴやその他の商標を含めてはいけません。

さらなるガイダンスを得る方法：

- ソーシャルメディアに関するグローバルポリシー を読む
- グローバルIT政策 - インフラストラクチャーと利用を読む。
- メディアとコミュニケーションに関するグループポ リシーを読む
- インスタントメッセージングに関するグローバル ポリシーを読む
- 許可される使用のポリシーを読む

Q&A

私たちが活動するテクノロジー分野についてオンラインで読んだニュースに対し、コメントを投稿したいと考えています。Oxford Instrumentsを代表してコメントしても構いませんか?

いいえ、個人のソーシャルメディアを使用して Oxford Instrumentsに関する内容に関わる場合、意見は個人のものであり、会社を代表するものではないことを明確にする必要があります。当社を貶めたり、会社が訂正しなければならないようなことは決して発言しないでください。



資産の保護 (続き)

ブランド

当社が企業として見せる姿は、私たちのビジネスにおいて重要な部分です。「Oxford Instruments」のブランド名は世界中で展開するすべての業務で使用され、当社の強固な評判と歴史の上に成り立っています。これは、世界一流のハイテクソリューション、情報、サービスを提供する顧客に対する約束を体現しています。

Oxford Instrumentsブランドは、当社が所有する最も重要な資産の1つです。ロゴやカラーパレットよりもはるかに大きなものを象徴します。ブランドが体現している内容を知り、それが会社での中心的な位置を理解することにより、ブランドの真の価値を最大限に高めることができます。

ブランドをビジュアルで表現する場合、アイデンティティのガイドラインと製品のスタイリングガイドラインに従い、テンプレートを使用して、ブランドを正確かつ一貫して強調する必要があります。これらは SharePointのマーケティングハブで入手できます。

さらなるガイダンスを得る方法：

- SharePointのマーケティングハブを閲覧する
- メディアとコミュニケーションに関するグループポリシーを読む



Q&A

自分の業務で、PowerPointのプレゼンテーションを作成しています。テンプレートとロゴはどこにありますか?

SharePointのマーケティングハブには、ダウンロードして使用できるテンプレートがすべて掲載されています。

当社の人材



目次

27 公平性、ダイバーシティ、インクルージョン
28 健康と安全
29 人権と現代奴隷
30 職場での行動
30 出張時の行動

当社の人材

公平性、ダイバーシティ、インクルージョンインクルーシブは会社の中核的な価値観であり、個人の尊重と帰属感の育成に基づいています。私たちは、お互いの違いを認め、尊重して祝い、誰もがすべての可能性を発揮できる企業文化を育成して維持することを目指しています。

私たちは、多様な従業員を引き付け、採用し、保持するよう努めます。当社の採用慣行と能力開発の機会は本質的にインクルーシブであるよう設計されて おり、すべての候補者が資質と成果に基づいて評価されるよう保証しています。

公平性、ダイバーシティ、インクルージョンは、すべての従業員と社会にとって重要ですが、当社は世界の 20ヶ国以上で事業を展開しており、法的枠組みと文化背景が大きく異なることも理解しています。 当社は、事業を展開するそれぞれの国で、公平性、ダイバーシティ、インクルージョンの目標と労働慣行を先取りすることを目指しますが、法的枠組みから外れることがないように配慮します。

性別と民族性に関する年次の給与格差レポートは、こちらでご覧いただけます:www.oxinst.com/corporate-content/ gender-pay-report



さらなるガイダンスを得る方法:

- 直属の上司または人事部に相談する
- 公平性、ダイバーシティ、インクルージョンに関するグローバルポリシーを読む
- 人権に関するグローバルポリシーを読む
- 内部告発ポリシーを読む

当社の人材 (続き)

健康と安全

健康的で安全で生産的な職場環境を提供することは、Oxford Instrumentsにとって重要なフォーカスエリアです。

当社は、すべての従業員と、当社の活動に関与するまたは影響を受けるその他の人々に対し、高い水準の健康、安全、ウェルビーイングを提供するよう継続的に取り組んでいます。当社のアプローチはリスクの特定と緩和に基づいており、体系的な健康と安全の管理部門によって各拠点で実施されます。

私たちは全員、安全な労働条件を実現する責任を負っています。関連するトレーニングが提供されています。また、ご自身と同僚を守るために、ガイダンスに必ず従ってください。当社は職場での健康と安全を継続的に見直し、改善するために、従業員の皆さんとの継続的な対話に尽力します。

健康と安全に関する懸念または気づいた内容を報告する場合は、健康と安全の報告ポータル、SHIELDを使用することが奨励されます。このプラットフォームはSharePointの健康と安全ハブにあり、従業員とビジターがアクセスできます。

これにより、さらなる事故の再発を防止し、可能性を減らすために共に行動することができます。

この方法が不適切であると思われる場合は、完全に機密で独立の内部告発サービス、Safecallに連絡できます。連絡先はSharePoint、当社の内部告発ポリシー、企業サイトの掲示板および本規範の最後に記載されています。

また懸念は、グループコンプライアンス部門(compliance@oxinst.com)までメールでも報告できます。

さらなるガイダンスを得る方法:

健康と安全ポリシーの声明を読む



Q&A

濡れた床で滑りましたが、倒れたり怪我することはありませんでした。報告するべきでしょうか?

はい、こうした事故の一歩手前のケースも必ず報告してください。報告により、怪我が起きる前に危険を緩和できます。

同僚が怪我をしても報告しないことを目撃した場合、彼らに代わって報告するべきでしょうか?

はい、すべての事故を報告することが重要です。すでに時間が経っている場合でも、可能な限り早く事故を報告することが重要です。SHIELDに詳細を正確に記録できます。

当社の人材 (続き)



人権と現代奴隷

当社は、業務活動やサプライチェーンから奴隷制と人身売買を撤廃するよう尽力しています。当社は、あらゆる形での現代奴隷と人身売買を許容しない アプローチを取っており、当社と関係を持つすべての人々が同様にコミットすることを求めています。

業務およびサプライチェーンで現代奴隷と人身売買の危険が存在する場合にそれらを認識するための トレーニングが提供されています。すべての懸念事項は内部告発ポリシーに従って報告してください。

当社の業務活動やサプライチェーンで奴隷制または人身売買の疑いがある場合、当社は迅速に徹底して調査します。報告内容が確定された場合、関係者との関係を直ちに打ち切ります。

当社の現代奴隷に関する声明は、Oxford Instrumentsのウェブサイト（https://www.oxinst.com/investors/sustainability/modern-slavery)でご覧いただけます。

さらなるガイダンスを得る方法：

- すべての人が尊厳と尊重をもって処遇される、 インクルーシブな職場環境の創造に対する コミットメントを説明した人権に関する グローバルポリシーを読む
- 代理店とサプライヤー向けの行動規範を読む
- サプライヤー品質マニュアル (SQM)を読む
- 内部告発ポリシーを読む

当社の人材 (続き)

職場での行動

私たちは、 Oxford Instrumentsを最高の職場にし、サポート体制の整った寛容な企業文化と、豊富な開発機会を提供するよう尽力しています。この中核にあるのが、敬意をもってお互いと接することです。

あなたには、すべてのやりとりにおいて最高の倫理基準を掲げ、常に職業人として行動することが求められます。すべての従業員は、礼儀、尊厳、思慮深さをもって処遇されるべきです。

当社の従業員、および当社のために、または当社を代表して働く人には、会社の価値観を体現し、差別、いじめ、嫌がらせ、攻撃、軽蔑、不適切さを伴ういかなる行動も取らないことが期待されます。ソーシャルメディアを通じたものを含め、当社の関係者に対するいじめや嫌がらせは許容されません。

安全でプロフェッショナルな職場環境を保証するため、アルコールや麻薬の影響を受けた状態での勤務は禁じられています。会社の敷地で、または職務を遂行しながら、非合法の麻薬または酒類を使用、保持、販売、配布することは固く禁じられています。

出張時の行動

職務の一部として、国内および国外に出張する機会があります。常に職業人として行動し、訪問国で合法的または適切とみなされるものでも、当社の基準に違反する行動は避けることが求められます。

職場での行動について懸念がある場合は、直ちに直属の上司または人事部に報告してください。

さらなるガイダンスを得る方法：

- 健康と安全ポリシーの声明を読む
- 代理店とサプライヤー向けの行動規範を読む
- 内部告発ポリシーを読む



Q&A

同僚から攻撃的で軽蔑的なジョークを言われ、不快に感じています。何か言うべきでしょうか?

はい、職場での不適切な行動について報告することが重要です。可能な場合は、職業人らしい建設的な態度で同僚に注意してください。例えば、「その言い方は傷つきます。もっとお互いを気遣って話してもらえませんか」などです。問題が続く場合、または懸念がある場合は、直属の上司または人事部に相談してください。当社は、ハラスメントおよび差別を決して許容しません。

連絡先

私たちは、本規範で説明した通り、倫理的インクルーシブな、環境に配慮した責任ある方法での運営に尽力しています。

すべての従業員は、本規範で規定された原則と基準に従い、維持することに対する責任を負うことが期待されています。懸念を提起し、本規範にそぐわない行動に意義を唱えることが重要です。疑問がある場合は、いつでもサポートを依頼してください。

Safecalalの連絡先

懸念を報告する方法は複数あります。

- 特定の状況でどうすればいいかわからない場合は、まず直属の上司と話し合ってください。
- 完全に機密で独立の内部告発サービス、Safecallに相談できます。Safecallには電話、メールまたはウェブサイト (www.safecall.co.uk)で、英語または母国語で連絡できます。連絡先はウェブサイト、SharePoint、企業サイトの掲示板に記載されています。
- また懸念は、グループコンプライアンス部門 (compliance@oxinst.com)までメールでも報告できます。
- 本規範について質問がある場合は、最高人事責任者 (CHRO) (CHRO@oxinst.com)までお問い合わせください。
- 法律に関する懸念については、グループ法務部門 (legal@oxinst.com)に連絡できます。
- または、懸念を生じさせる状況で上記の連絡先に報告することが不適切だと思われる場合は、会社のシニア独立ディレクター (seniorindependentdirector@oxinst.com)に、アドバイスとサポートを求めることもできます。





Oxford Instruments plc

Halifax Road
High Wycombe
Buckinghamshire
HP12 3SE

電話：+44 (0)1494 442255
メール：enquiries@oxinst.com

www.oxinst.com

最終更新： 2026年11月